



花歳時記

『プリムラ』は、ラテン語で『最初』という意味で、『春一番に咲く花』という意味から名づけられました。黒以外全てであると言われるほど多色で、花の少ない時期、私たちの目を楽しませてくれ、厳しい寒さを和らげてくれます。



お誕生日を迎える方々紹介



内山 輝子様 (二日)  
 「嬉しい」の一言です。

小林 幸様 (四日)

いつもながらの日を迎え、心穏やか  
 いでの誕生日を寿ぐ

大浦 美代子様 (六日)

一年が早く過ぎ、楽しかったです。  
 これからもよろしく願います。

土井 雪代様 (十日)



藍ちゃん家に来て、いつの間にか三  
 年目の誕生日を迎えます。これから  
 も元気に通いたいです。

杉本 雪枝様 (二十日)

長生きできて、幸せ

下司 セツ子様 (二十六日)

お父さん、ありがとう

増本 壽代様 (三十日)

これからも、藍ちゃんの家に元気で  
 通いたいです。



りんごのパッチワーク ~さくら便り~

籠いっぱいのでりんごが皆さんの手で出来上がりました。

「新聞紙を丸めるのも手の運動ね」「軽い、軽  
 い」「手芸教室だね」糊で手がベタベタにな  
 りながら、「本物そっくり」と弾んだ声が聞  
 かれてきました。出来上がっていくうちに、「二、  
 四、六、八・・・」と数え始める利用者さん。  
 あといくつ作ったらいい？」とにわか算数教  
 室へと展開。そのうちに『りんごの歌』が何  
 処からともなく聞こえてきて、部屋中幸せな  
 気分になりました。利用者さん、スタッフ共  
 々楽しいひとときでした。

♪星空へ店より林檎あふれをり (橋本多佳子)



笑顔を見れば、付き  
 添いのスタッフも  
 嬉しい!



珍しい花!



松阪ベルファームへ  
 おでかけ

11月半ばに3回に分けて、松阪ベルファームへでかけました。外出先での利用者さんの表情は生き生き! 楽しいひとときでした。

新年明けまして

おめでとーございませう。

今年の世相を反映した清水寺の漢字は『新』でした。新政権、新記録、とりわけ新型インフルエンザには心痛めた一年でした。今年は何んな年になるのでしょうか? どんな時代にも前向きに進んでいきたいものです。利用者さんが快適な日常生活を送れるように、今年もスタッフ一同心を込めて頑張ります。本年もどうぞよろしく願います。

